

平成30年度「志教育」全体計画

宮城県石巻高等学校

校 訓		
真実	自律	友愛

生徒の実態、教師の願い
<p>○生徒の資質・学力・進路意識の向上を図る。</p> <p>○多様な個性・能力を伸ばし、自己実現の力を養う。</p> <p>○健康で明るい生徒の育成を目指す。</p> <p>○社会に貢献できる人材の育成を目指す。</p>

本校の教育目標（教育方針）
<p>1. 意欲・志意・自信を育て、自ら学ぶ態度を身に付ける。</p> <p>2. 知識・技能・態度を身に付け、社会に貢献できる人材を育成する。</p> <p>3. 高い気風・風土を醸成し、国際関係を確立し、公徳心及び自他尊厳を涵養する。</p>

保護者や地域の願い
<p>○生徒の健全な成長を願う。</p> <p>○社会に貢献できる人材の育成を願う。</p>

「志教育」の目標
<p>○ 尊厳・信頼・敬意を重んじ、高い品格と強い信念を身に付ける。</p> <p>○ 自己実現のための自奮自学、至誠勤勉を貫く姿を身に付ける。</p> <p>○ 進取の気性を備え、進んで社会貢献できる人材を育成する。</p>

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
<p>多様な個性・能力を伸ばし、自己実現の力を養う。</p> <p>○ 社会に貢献できる人材の育成を目指す。</p>	<p>進取の気性を備え、進んで社会貢献できる人材を育成する。</p> <p>○ 自己実現のための自奮自学、至誠勤勉を貫く姿を身に付ける。</p>	<p>社会に貢献できる人材の育成を目指す。</p> <p>○ 社会に貢献できる人材の育成を目指す。</p>

各教育活動における取組の観点	
各教科	<p>○ 知的・実学的・探究心を高め、主体的に学習に取り組む姿勢・態度を養う。</p> <p>○ 各教科の領域における基礎的・基本的な知識の活用を図る。</p>
道徳	<p>○ 知・徳・体の調和のとれた生き方を身に付ける。</p> <p>○ 高い志・意欲・自信を育て、社会に貢献できる人材を育成する。</p>
総合的な学習の時間	<p>○ 自己学習の力を伸ばし、社会に貢献できる人材を育成する。</p> <p>○ 各教科の領域における基礎的・基本的な知識の活用を図る。</p>
特別活動	<p>○ 集団活動を通して、心身の調和のとれた生き方を身に付ける。</p> <p>○ 社会に貢献できる人材の育成を目指す。</p>
その他	<p>○ 部活動・課外活動等を通して、心身の調和のとれた生き方を身に付ける。</p> <p>○ 社会に貢献できる人材の育成を目指す。</p>

各学年の取組内容	
1学年	<p>○ 学習意欲・志意・自信を育て、自ら学ぶ態度を身に付ける。</p> <p>○ 基礎的・基本的な知識の活用を図る。</p>
2学年	<p>○ 自己学習の力を伸ばし、社会に貢献できる人材を育成する。</p> <p>○ 各教科の領域における基礎的・基本的な知識の活用を図る。</p>
3学年	<p>○ 進取の気性を備え、進んで社会貢献できる人材を育成する。</p> <p>○ 自己実現のための自奮自学、至誠勤勉を貫く姿を身に付ける。</p>

地域・企業との協働
<p>○ 地域・企業と連携し、社会に貢献できる人材の育成を目指す。</p> <p>○ 社会に貢献できる人材の育成を目指す。</p>

家庭との連携
<p>○ 家庭と連携し、社会に貢献できる人材の育成を目指す。</p> <p>○ 社会に貢献できる人材の育成を目指す。</p>

平成30年度「志教育」年間指導計画

宮城県石巻高等学校

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす						
各教科指導目標	国語	○	○	○	地理歴史	○	○	○	公民	○	○	数学	○	○						
	文章読解や表現活動を通して、ものの見方、感じ方、考え方を深め、自他を尊重しながら主体的に生きようとする態度を育てる。				我が国及び世界各国の歴史および文化を学ぶことで異文化理解を深め、国際社会に向かって積極的に貢献するような資質を養う。				現代社会の仕組みを考察し、先哲の思想を取り入れながら他者を尊重し、主体的に社会に貢献しようとする公民的資質を養う。			事象を数学的に考察し、表現する能力を高めるとともに、数学のよさを認識し、それらを活用して数学的論拠に基づいて判断し、問題を解決する能力を育てる。								
保健体育	○	○	○	芸術	○	○	○	外国語	○	○	○	家庭	○	○						
	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力ある生活を育む態度を育てる。				芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、豊かな情操を養う。				外国語を通じて、外国の文化や人々に対する関心を深めるとともに、進んでコミュニケーションを図ろうとする姿勢や、情報や考えを自ら発信する能力を育てる。			家庭科の体験的学習を通して人と人のかかわることの大切さを学ぶ。家庭と社会の関連性の中に自身の役割を見だし、実践する能力を育てる。								
学年共通						かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標											
指導内容	① 探究心、向学心の醸成	○	◎	○	1年	・新たな環境のもとで自己理解を深めるとともに、多様な価値観を理解して良好な人間関係を構築する。 ・自己の向上のために、計画的に学習し、積極的に部活動に取り組む。 ・様々な機会を通して自己の生き方や希望進路を考える。														
	② 挨拶の励行	◎	○	○		2年	・集団生活における自己の役割を認識し、主体的な生活を送る。 ・自己理解の深化に基づいた具体的な将来設計に取り組む。 ・進路希望実現のための課題を見だし、その解決に向けて取り組む。													
	③ 品位と節度ある行動の確立	○	○	◎	3年		・自己実現に向けて校内外の諸活動等に積極的に取り組む。 ・学ぶことや働くことの意義、社会的な役割や複雑化・多様化する社会への理解を深め、明確な目標をもちながら進路の実現に向けて取り組む。													
	④ 健康で安全な学校生活のための環境づくりの徹底	○	○	◎																
	⑤ 特別活動等への積極参加奨励	○	○	◎																
指導内容						ねらい			指導教科等			実施時期			時数			かかわる	もどめる	はたす
共通	生徒総会	生徒会の一員として、学校生活における課題を見だし、よりよい学校づくりに向けて主体的に参画する姿勢・態度を育成する。				特別活動	5月・11月	2	○	◎	◎									
	鰐陵総体	各種競技への参加を通して、規律ある集団行動を身につけさせるとともに、責任感・連帯感をもたせながら自主的・自立的に行動する力を育成する。				特別活動	6月	12	◎	○	◎									
	強歩大会	長距離コースの走破・完歩を通して、達成感や達成感を味わわせるとともに、生涯スポーツに対する意識の向上を図る。				特別活動	10月	6	◎	○	◎									
	鰐陵文化祭	学芸部等の部活動、委員会やホームルーム等における日頃の活動の成果を発表し、文化・芸術に親しむ姿勢・態度を育成する。				特別活動	8月	12	◎	○	◎									
	美化活動	校内外の美化活動を通して、社会奉仕の精神を養うとともに地域貢献に対する意識の向上を図る。				特別活動	5月・12月	2	○	○	◎									
1年	新入生オリエンテーション	学習活動や生活規律、進路に係るオリエンテーションを通して、本校に対する理解を深め、学校生活への適応を図る。				学年行事	4月	6	◎	◎										
	進路ガイダンス	自己の適性等についての理解を深め、進路意識の喚起を図る。				総合学習	4月	1	○	◎										
	小論文実習	自分の考えを適切に他者に伝えられるよう論理的に表現する力を養う。				総合学習	7月・1月	6		○	◎									
	読書会	読書を通して物事に対する視野を広げるとともに、意見交換や感想発表等の言語活動に取り組むなどして、読書に親しむ姿勢・態度を育成する。				特別活動	5月・11月	2	○	◎	○									
	大学見学会	オープンキャンパスに参加し、大学における学術研究や学生生活に対する理解を深め、進路意識の高揚を図る。				総合学習	7月	7	○	◎	○									
	大学模擬講義	各領域における学術研究の内容や職業との関連性等を踏まえた大学教授等による講義を受講し、物事を探究する姿勢・態度を育成する。				総合学習	10月	4	○	◎	◎									
	職業講話	各界等で活躍する社会人による職業に係る講話を聴き、職業に対する理解を深めるとともに、望ましい勤労観・職業観を育成する。				総合学習	11月	4	○	◎	◎									
	鰐陵塾	社会の第一線で活躍する同窓生の講話を聴き、将来の生き方・在り方や進路実現に向けた意識の高揚を図る。				総合学習	3月	2	○	◎										
	小論文講演会	様々な課題等に対して論理的に考え、適切に表現する力を育成する。				総合学習	3月	2	○	◎										
2年	進路ガイダンス	前年度までの学習活動や進路目標を踏まえた上で、具体的な将来設計とその実現に向けた取組に対する意識を高める。				総合学習	4月	1	○	◎										
	学問研究	様々な学問(学部・学科)領域の学習に取り組む、課題発見や問題解決等に係る能力を養うとともに、学習の成果を適切に表現する力を育成する。				総合学習	4～2月	14	○	◎	◎									
	小論文実習	自分の考えを適切に他者に伝えられるよう論理的に表現する力を養う。				総合学習	7月・1月	6		○	◎									
	読書会	読書を通して物事に対する視野を広げるとともに、意見交換や感想発表等の言語活動に取り組むなどして、読書に親しむ姿勢・態度を育成する。				特別活動	5月・11月	2	○	◎	○									
	進路講話	進路実現に向けてより実践的な内容を学習し、主体的に進路を選択し、その実現に向けて取り組む姿勢・態度を育成する。				総合学習	10月	1	○	◎										
	大学模擬講義	各領域における学術研究の内容や職業との関連性等を踏まえた大学教授等による講義を受講し、物事を探究する姿勢・態度を育成するとともに、進路目標の明確化を図る。				総合学習	10月	4	○	◎	◎									
	鰐陵塾	社会の第一線で活躍する同窓生の講話を聴き、将来の生き方・在り方や進路実現に向けた意識の高揚を図る。				総合学習	3月	2	○	◎										
小論文講演会	様々な課題等に対して論理的に考え、適切に表現する力を育成する。				総合学習	3月	2	○	◎											
3年	進路ガイダンス	学校生活や大学入試のスケジュールや具体的な対策の在り方等について理解させるとともに、計画的・実践的な生活に向けた意識の高揚を図る。				総合学習	4月	1	○	○										
	読書会	読書を通して物事に対する視野を広げるとともに、意見交換や感想発表等の言語活動に取り組むなどして、読書に親しむ姿勢・態度を育成する。				特別活動	5月	1	○	◎	○									
	進路講話	進路実現に向けた意識の高揚と、大学等で学ぶことへの意欲の喚起を図る。				総合学習	7月・1月	4	○	◎										
	進路研究	将来の生き方・在り方等について考えさせるとともに、明確な進路目標をもたせながら、必要な情報を収集し、適切に活用する力を育成する。				総合学習	4～1月	6		○	◎									
	進路実現学習	様々な課題に取り組むことを通じて、進路目標実現のために必要な実践力をより一層高める。				総合学習	4～1月	6		◎	◎									
	進路別ガイダンス	自己の進路目標に基づいた適切な情報の収集や活用を通して、より実践的な取組を促すとともに、進路意識のさらなる向上を促す。				総合学習	5～1月	8	○	◎										
	メンタルヘルス講話	受験期を乗り越えるために必要な心身の健康管理等に係る講話及びワークショップ等を通して、互いに励まし、支え合うなどの協調性を育てる。				特別活動	1月	1	◎	○										
合計時数											127									